

学校  
たのび  
庭の桜の  
**はなもみし**  
春秋ごとに匂うなり  
平成30年7月13日  
千曲市立屋代小学校  
文責 教頭  
**No.7**

## 5年生キャンプ学習 大池自然の家 7/5・6

7月5日・6日の二日間、5年生が大池自然の家高原学習に行ってきました。しかし残念ながら出発当日は朝から雨が降り、予定していた日程を大きく変更することになりました。三峰山への登山を中止とし、出発を遅らせて学校の体育館でクラス対抗のドッジボールをしました。子どもたちもそれはそれで大汗をかきながら楽しく活動していました。

大池自然の家には10時頃到着し、入所式を行ってから各部屋に入って自分たちの寝る場所を確認しました。荷物を整えた後は多目的ホールで、猛獣狩りなどの室内レクをして楽しみました。午後は百人一首で親睦を深め、2時頃から夕食作りのために飯盒炊さんの準備に入りました。どのグループも火起こしと調理等、自分の仕事に責任を持って協力しながら進めていました。自分たちで作ったご飯やカレーは格別美味しかったようで、どの班もほぼ完食でした。

夜はキャンプファイヤー、花火、肝試しを計画していましたが、雨のため室内のキャンドルセレモニーに変更しました。全員で三峰山の「山の神」を呼び、代表の子が「友情の火」「団結の火」「勇気の火」「努力の火」をもらいました。メインキャンドルに移された火はとてもきれいでした。その後はみんなでフォークダンスを踊って思い切り楽しみました。

二日目も朝から雨降りスタートでした。それでも子どもたちは元気に朝食づくりに取りかかりました。かまどで火を起こしてお湯を沸かし、あったかいコーンスープと食パンをいただきました。ずっと雨が降り続く中、自然の家の中や炊事場等をきれいにお掃除して、その後は予定していたマレットゴルフの代わりに室内でビデオ鑑賞をしました。

二日間とも雨天だったため、飯盒炊さん以外の活動は変更続きでしたが、子どもたちは今できる



ことを一生懸命考え楽しんで活動できました。友だちと仲良く協力する姿もたくさんありました。二日間一緒に生活する中で、互いの良さや新しい一面を発見し合い、益々心を通わせ5年生全体としての団結が強まったのではないかと思います。きっと一生心に残る思い出ができたことでしょう。

## 中国訪日旅行団との交流

7/4



7月4日（水）に中国浙江省蘭溪市 聚仁教育集团聚仁学校の旅行団（生徒4年生～7年生【日本の中学1年生】34名、教師2名、添乗員等2名）の皆さんが本校を訪れ、子どもたちと交流を行いました。歓迎セレモニーでは、6年生が屋代小の校歌を発表し、聚仁学校からは代表者によるピアノ演奏と習字のパフォーマンスを披露していただきました。（習字の作品は音楽室前廊下に掲示してあります）3時間目は3年生とドッジボール、4時間目は4年梅組とスマイルボーリングでの交流を行いました。ドッジボールは初体験だったようで少し緊張気味の所はありましたが、3年生とも4梅の子どもたちとも後半になるにつれて打ち解け合い、笑顔がたくさん見られる交流になりました。最後は日本の給食を体験していただきました。準備と片付けの際は屋小応援隊のお母さん方にもお手伝いいただき、大変助かりました。ありがとうございました。屋代小での滞在は4時間ほどでしたが、交流した子どもたちとは心が通じ合い、お別れのときは互いに姿が見えなくなるまでずっと「バイバイ」と手を振り合っていました。子どもたちには国籍や言葉の違いなど関係ないのですね。とても貴重な体験になりました。

## 支部子ども会・集団下校訓練・地区懇談会開催 7/11

支部子ども会を行いました。各支部の正副支部長さん、民生児童委員、主任児童委員の皆さんにお越しいただき、夏休みの行事やプール開放日の登校の仕方などについて確認しました。夏休みは支部ごとにラジオ体操やお楽しみ行事がたくさん予定されています。進んで支部の活動に参加してください。



災害時や緊急時に備えた集団下校訓練も行い、支部ごと登校班で集団下校しました。通学路や地区内の危険箇所を確認することができました。その後、区長さん、民生児童委員さん、主任児童委員さん、正副支部長さん、地区担当職員で地区懇談会を行いました。学校生活や地域での様子について情報交換しました。後日学校だよりで報告します。